

文をつくろう

月 日

点

() に 「は」 「を」 「へ」 の どれかを 入れましょう。

① ぼく () はしる。

② わたし () うたを うたう。

③ ぼくは 本 () よむ。

④ いもうとは 水 () のむ。

⑤ わたしは 学校 () いく。

⑥ ねこ () ねる。

⑦ おとうとは ボール () ける。

⑧ ぼくは こうえん () でかける。

⑨ あねは てがみ () かく。

⑩ とりは 森 () かえる。

「わ」「お」「え」と きこえても、「は」「を」「へ」と かきます。

文をつくろう

こたえ

() に 「は」 「を」 「へ」 の どれかを 入れましょう。

① ぼく () はしる。

は

② わたし () うたを うたう。

は

③ ぼくは 本 () よむ。

を

④ いもうとは 水 () のむ。

を

⑤ わたしは 学校 () いく。

へ

⑥ ねこ () ねる。

は

⑦ おとうとは ボール () ける。

を

⑧ ぼくは こうえん () でかける。

へ

⑨ あねは てがみ () かく。

を

⑩ とりは 森 () かえる。

へ

「わ」「お」「え」と きこえても、「は」「を」「へ」と かきます。

文をつくろう

月 日

点

ことばを ならべかえて、文を かきましょう。

① (はしる / 犬が)

② (なく / せみが)

③ (たべる / りんごを / ぼくは)

④ (のむ / わたしは / ぎゅうにゅうを)

⑤ (いく / 山へ / おじいさんは)

⑥ (かく / えを / いもうとは)

⑦ (ぼうしを / おとうとは / かぶる)

「だれが(は)」を はじめに、「どうする」を さいごに。「。」も つけます。

文をつくろう

こたえ

ことばを ならべかえて、文を かきましょう。

- ① (はしる / 犬が)

犬が はしる。

- ② (なく / せみが)

せみが なく。

- ③ (たべる / りんごを / ぼくは)

ぼくは りんごを たべる。

- ④ (のむ / わたしは / ぎゅうにゅうを)

わたしは ぎゅうにゅうを のむ。

- ⑤ (いく / 山へ / おじいさんは)

おじいさんは 山へ いく。

- ⑥ (かく / えを / いもうとは)

いもうとは えを かく。

- ⑦ (ぼうしを / おとうとは / かぶる)

おとうとは ぼうしを かぶる。

「だれが(は)」を はじめに、「どうする」を さいごに。「。」も つけます。

文をつくろう

月 日

点

文をつくりましょう。さいごに「。」をつけます。

「は」「を」「へ」を入れて、文にしましょう。

① (ぼく / 空 / 見る)

② (わたし / うみ / いく)

③ (ねこ / さかな / たべる)

まちがいをなおして、正しくかきましょう。

④ わたしわ こうえんえ いく。

⑤ ぼくわ 手お あらう。

⑥ あにわ えきえ はしる。

文をつくろう

こたえ

文をつくりましょう。さいごに「。」をつけます。

「は」「を」「へ」を入れて、文にしましょう。

- ① (ぼく / 空 / 見る)

ぼくは 空を 見る。

- ② (わたし / うみ / いく)

わたしは うみへ いく。

- ③ (ねこ / さかな / たべる)

ねこは さかなを たべる。

まちがいを なおして、正しく かきましょう。

- ④ わたしわ こうえんえ いく。

わたしは こうえんへ いく。

- ⑤ ぼくわ 手お あらう。

ぼくは 手を あらう。

- ⑥ あにわ えきえ はしる。

あには えきへ はしる。